一介のエンジニアがDevRelで事業立ち上げて 事業責任者になった時のよもやま話

DevRel Meetup LIG inc. @nØbisuke

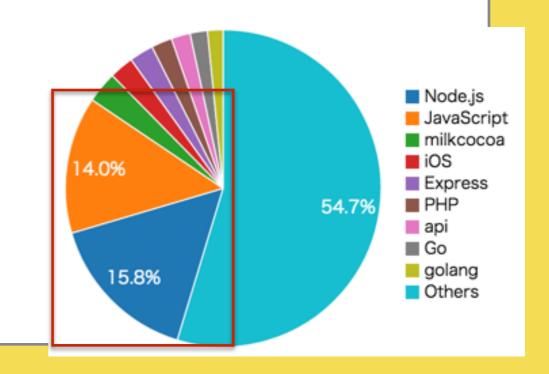
About Me

- @n0bisuke
- LIGinc. エンジニア / DevRel事業責任者



- ・ 最近の興味: IoT / JavaScript Robotics
- 89世代 (平成元年)
- Milkcocoaエバンジェリスト

#IoTLT



株式会社LIG

上野のWeb制作会社







最近はloTやロボットなどの分野で攻めてます!

Webの人です(番宣)



本▼

カテゴリー・

詳細検索

Amazonポイント: 3,298 マイストア ギフト券

新刊・予約

タイムセール

Amazonランキング

Amazonで出品

コミック・ラノベ

ヘルブ

文庫・新書

Amazon Student

本のお買い

菅原 のびすけ



ジャンル一覧

1989年生まれ。岩手県立大学在籍時に ITベンチャー企業の役員を務める。







¥ 1,944 Kindle版



単行本(ソフトカバー)

左からWebデザイン/IoT/フロントエンドな書籍共著で書きました

今日のもくじ

需要ありそうだったので 今に至るまでをまとめてみました。

- 1. 今やってること
- 2. 今に至るまで
- 3. これから

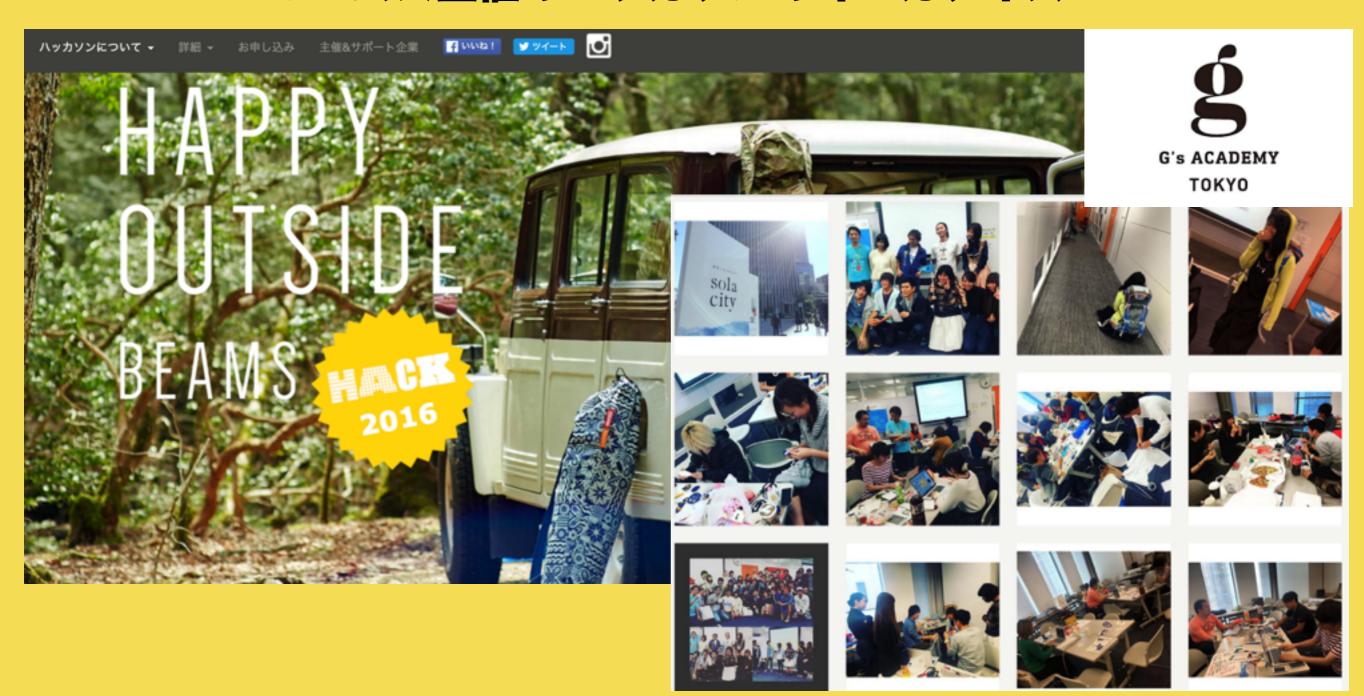
1. 今やってること

最近の主な仕事

- DevRelのサポート
 - クライアント企業のエバンジェリスト活動
- 開発者向けの企画のサポート
 - コンサルティング / イベント実施
- 記事広告
 - 開発プラットフォームの事例 / それに伴った開発
- その他
 - IoT系の開発
 - BizDev (新規事業開拓)

ハッカソン運営

ビームスハッカソン ビームス主催のハッカソンのオーガナイズ



ハッカソン運営

- ・ハッカソン(やアプリコンテスト)の運営に エンジニアがいない怖さ
 - 地に足が着かない企画になる可能性が高い
 - 利用想定のAPIやデバイスがハッカソンや プロトタイプ作成に向いていない可能性

記事広告





▶ 記事一覧

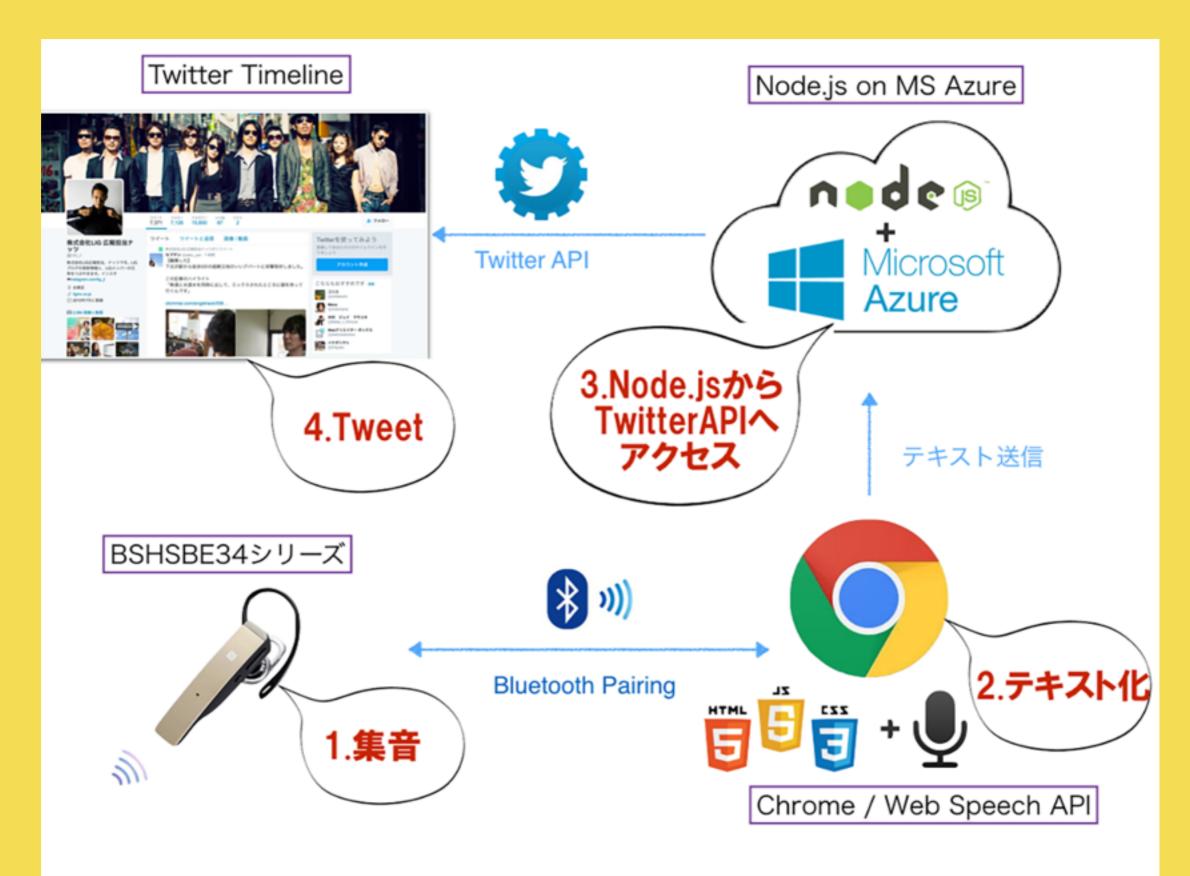
Twitterで本当に「つぶやける」仕組みをつくってみたら、世界が少しだけ変わった



こんなことやりました

- 記事タイトル
 - Twitterで本当に「つぶやける」仕組みをつくって みたら、世界が少しだけ変わった
- 何をしたか
 - ・独り言(つぶやき)をするとTwitterのツイートとして 自動的に流れる仕組みを作って遊んだ
- けっこうバズった 1.2K いいね

こんなことやりました



企画+開発→発信



調理

(企画 + 開発)

素材 (クライアントの商品)



記事として発信 (15k pv / w)

DevRelサポート

teratailにエキスパートユーザー



こんなことやりました

• teratailがエンジニアに使われる施策を 検討

- 何をしたか
 - 各言語のエキスパートとイベント実施
 - teratail DevRel担当と一緒に動く

イベント過多ぎみ



チーム



エンジニア エバンジェリスト BizDev



Maker エンジニア テクニカルライティング



TOEIC満点 デザイナー エンジニア見習い



エディター テクニカルエディター



ライター 広報 ロボット女子

今やってることをまとめ

エンジニアが対象となるサービスや企画の プロモーションやマーケティング支援

2. 今に至るまで

最近の活動は エンジニアというよりもエバンジェ リストの人たちにかなり近いです。

たまに聞かれます。

もともと何やってたんですか?

たまに聞かれます。

もともと何やってたんですか?

一コンジニアです。

経歴を振り返る: 学生時代

- 2008年~:岩手県立大学ソフトウェア情報学部
 - プログラミングを学ぶ (C / Java / PHP etc)
 - あだ名がのびすけに
- 2010年頃~: ソフトウェア競争研究基盤株式会社 取締役に
 - 学生起業っぽいことをしていた
 - Web開発がメイン
- 2012~2014年3月: 大学院
 - 割とWeb開発にどっぷりになってくる

経歴を振り返る: 一介エンジニア期

- 2014年4月: 大学院卒業と同時に岩手から上京して LIGに入社
 - サーバーサイドのエンジニア
- 4月~6月: 某社リクルーティングサービスのサー バーサイド開発
- 7月~9月: 某社採用サイトのフロントエンド開発
- 12月: キャンペーンサイトのサーバーサイド&フロントエンド開発

経歴を振り返る: 転換期

- 2015年1~3月: ディレクター業みたいなことを少しづつやりはじめた
 - この辺りでteratailやジーズアカデミーと出会う
- 4月~5月: プロモーションコンサル的なことをスタート
- 5月~6月: 企画と開発
 - キャンペーンサイトのバックエンド開発

経歴を振り返る: 転換期

- 2015年7~8月頃: 当時のチームリーダーが辞めることが決まり同時にLIGを離れようとしていた
- 9月: なんやかんやで事業を任されることに
- →つづきはwebで。
 - 課外活動で勉強会を主催していたら会社の事業 になった話 #IoTLT (http://liginc.co.jp/ 183367)

事業をやれた要因を 考えてみる

チーム解散

所属していたWeb制作チームが解散する ことに

解散してなかったら普通に制作のエンジニアやってた可能性が高い

teratailとジーズアカデミー

• この二つとチーム解散前につながれた

・収支達成目処が立っていた

IoTLTの成長

- IoTLTという個人でやっていたイベントが IoTの日本最大コミュニティに
- IoTLT自体は会社とは関係ない取り組み
 - ただ、IoTLTをやってること自体で近い 業界の企業とうまく繋がれて仕事にもつ ながってきた
- 社長がめちゃ気に入ってくれた

中津川さんとの出会い

- DevRelというワードをしる
- 言葉を知ることで、自分のやっている領域が鮮明になった
- なんとなく不安が消える

3. これから

事業をやっていて 過去の自分にいいたいこと (これからも継続していきたいこと)

エンジニアもお金を見た方がいい

- チームを作ることや自分で仕事をとることでお金の流れが見えてきた
- やりたいことがやれないって言ってたけ ど、収益が出なければやりたいことはや れない

見せ方って重要

エンジニアリングだけしてるのはもった いない

・成果物で評価されたい欲求との戦い

• 社内的にも社外的にもどう見せるかは重要

技術習得やものづくりは継続

- エンジニアリングと影響力の両立が大事
- エンジアリングがおろそかになると影響 力が低下するジレンマ

コミュニティ活動も継続

• 外部とのリレーションは保とう

2016年はNode学園祭の運営、クロスの運営などをやりそう

やりたいことを仕事に

• 自分が好きで活動しているところに相性 がい企業とつながれるようにしたい

やりたいことの発信を続けたい

まとめ

まとめ

- 最近やってる仕事の話をしました
- 一介のエンジニアがDevRelをやる(エバン ジェリストになる)ことになった話の振り返り
- 大事にしてることや考えてることを共有しました
- (エバンジェリストは色々な人がいるので参考 になるか分からないですが…)